



みどり

金杉小学校 学校だより
第11号3月号
令和2年3月1日



〈在籍児童数〉
男子 98名
女子 85名
計 183名

学校教育目標
よく学ぶ子
なかよく助け合う子
たくましく健康な子

HPアドレス <http://matsubushi.ed.jp/kanasyo/>

変革期に臨んで

校長 谷ヶ崎 均

まだまだ寒い日もありますが、少しずつ明るさが増して吹き付ける風にも優しさが感じられるようになりました。今年花壇のチューリップが芽を出すのも早く、本格的な春の訪れも例年になく早いかもしれません。今、本校の職員玄関には地域の方から寄贈されたお雛様が飾られています。また、端午の節句にも鎧甲を飾らせていただいております。子ども達の健やかな成長を願う地域の方の思いがここからも強く伝わって参ります。ありがとうございます。

さて、令和元年度ももうすぐ終わります。振り返れば今年度は平成という時代が終わり、そして、令和という新しい時代が始まるという、まさに節目の年でありました。小学校は新学習指導要領への移行最終年であり、4月からは全面実施となります。プログラミング教育へも対応できるようにと児童用パソコンも新型になり、タブレット型のPCも10台設置されました。夏場の暑さ対策にと全学級にエアコン設備が完備され、児童は安全で快適な環境の下で学習に集中できるようになりました。また、教職員の働き方改革にと留守番電話も設置され、勤務時間の適正な管理のために、来年度からはコンピュータソフトを用いて一括管理ができるように対応を急いでいます。また、成績物や書類等にも益々電子化が進められてきています。ここ数年で学校の様子も大きく変わっていくことを肌で感じているところです。

しかし、如何に時代が変わろうとも教育の本質は少しも変わらないと思っています。この子の将来の幸せのためにと懸命に努力する教師、それに応えてすすくと伸びようとする児童。この師弟愛という堅い信頼関係に支えられてこそ、学校は本来の使命を全うできると信じて疑いません。3月になるとこの思いが一層強くなってきます。まして6年間心血を注いできた6年生を送り出すのは尚更のことです。

3月2日(月)には「6年生を送る会」そして3月24日(火)には「卒業証書授与式」と月日は足早に過ぎていきます。素直で心優しく、みんなのために一生懸命頑張ってくれた6年生を精一杯の気持ちで送り出したいと思っています。

この1年間、保護者の皆様、地域の皆様には本校教育の推進のために様々な面でご支援・ご協力をいただきました。厚く御礼申し上げます。お陰様で大きな事故もなく、計画通りに教育活動を実施することができました。たいへんありがとうございました。今後も金杉小学校をどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



(～薬物乱用防止教室～から)

《6年生 校長先生との会食会》

間もなく金杉小学校を巣立っていく6年生との会食を、今年も実施しました。1日4人程度のグループになり、校長先生と様々な会話をし、喫食しています。小学校生活で特に心に残ったことを話したり、中学校へ向けての話をしたりしながら楽しい時間を過ごしました。



《新しい縄跳びジャンプ台 がご目見え》

本校、元教頭の鹿野先生が、新しい縄跳びジャンプ台を作製してくださいました。縄跳び名人になれるよう、大切に使用させていただきます。



《手話体験》

3年生が、総合的な学習の時間に、松伏視聴覚障がい者協会の方々に手話を学びました。



《授業参観・学級懇談会》

今年度最後の授業参観を17日(月)、18日(火)に実施しました。子どもたちは、この1年間の学習の成果を様々な形で披露し、保護者の皆様にお見せすることができました。懇談会では、担任から、1年間の成果や課題、次年度に向けての方向性についての話があり、有意義な時間となりました。保護者の皆様、温かいご支援・ご協力、ありがとうございました。



【交通事故や不審者に遭わないために…】

町内でも、児童の下校時に不審者(疑いを含む)に遭遇したり、交通事故に巻き込まれたりする事案が発生しています。吉川警察署パトロールも強化をお願いして、学校でも十分指導して参りますが、家庭でも声掛けをお願いします。

3月の行事予定

1	日	
2	月	臨時休業日
3	火	
4	水	
5	木	
6	金	
7	土	
8	日	
9	月	
10	火	
11	水	
12	木	
13	金	開校記念日
14	土	
15	日	
16	月	
17	火	
18	水	
19	木	
20	金	春分の日
21	土	
22	日	
23	月	
24	火	卒業証書授与式 (6年生のみ登校)
25	水	
26	木	
27	金	学年末休業日
28	土	
29	日	
30	月	
31	火	

【4月のおもな予定】

6日(月)新6年準備登校8:50～11:00
8日(水)3時間授業・始業式・入学式(1～5年 11:20 下校)
9日(木)3時間授業・通学班編成・一斉下校 下校11:30
10日(金)給食開始・1年補食・発育測定2～6年 1年 11:35 下校
14日(火)1年3時間 11:35 下校 2年以上4時間 13:20 下校
15日(水)PTA新旧本部会・新旧全体育員会
16日(木)1年補食終了 全国学力学習状況調査(6年)
17日(金)1年4時間(完全給食開始) 2年5時間授業開始
授業参観・懇談会1～3年 ひまわりたんぼほ
20日(月)授業参観・懇談会4～6年
22日(水)埼玉県学力・学習状況調査(4～6年)
24日(金)1年生を迎える会
28日(火)離任式

金杉小学校の歴史

～開校記念日に寄せて～

3月12日(木)は、金杉小学校の開校記念日です。今号では、金杉小学校の歴史等について特集します。

沿革 (ダイジェスト版)

- 明治 8年 3月 12日 築比地小学校創立 宝蔵院を仮校舎とする
20年 築比地尋常小学校となる
42年 4月 金杉尋常小学校となる
大正 15年 4月 高等科設置が認可され、金杉尋常高等小学校となる
昭和 2年 新校舎落成 校歌ができる
22年 4月 1日 校名を埼玉県北葛飾郡金杉村立金杉小学校と改称
埼玉県北葛飾郡金杉村立金杉中学校を併置
25年 3月 31日 金杉中学校を廃止
31年 4月 15日 村名変更により校名を松伏村立金杉小学校と改称
44年 4月 1日 町制施行により松伏町立金杉小学校と改称
51年 4月 1日 現在地に新校舎落成、全校移転
63年 6月 金小富士の造成完了
平成 9年 3月 17日 大型滑り台新設工事完了
11年 3月 敷地内に金杉地区学童保育所新設
13年 9月 17日 埼玉県「交通安全優良学校賞」表彰
27年 10月 31日 埼玉県「埼玉・教育ふれあい賞」表彰
29年 4月 文部科学省より小規模特認校制度を受ける
令和 元年 7月 教室にエアコン設置工事完了



校章

中程に「学校」の「學」の文字、両側に葉、高い位置にペン先を型取ったような五角形がありますが、正確な由来は伝わっていません。ご存知の方がいらっしゃいましたら、学校までご連絡いただければと思います。どうぞ宜しくお願いします。

校歌・金小みんなのうた



校歌



金小みんなのうた

左は、体育館前面右上に掲額されている金杉小学校校歌です。三代目校長 飯島 定之助 氏が作詞し、六代目校長 飯島 専一 氏が作曲されました。制定当時は三拍子だったようですが、昭和40年代に入り鼓笛演奏が盛んに行われるようになった折に、当時松伏中学校校長であった日向 雅男 氏により四拍子に編曲されました。

金杉小学校には、もう一つ「金小みんなの歌」があり、同じく体育館前面左上に掲額されています。これは、昭和63年当時3年生の児童が作詞し、音楽担当だった 新井 芳樹 先生が作曲されました。どちらの曲も、金杉小学校のみんなに愛されています。

金小シンボル ジャンボすべり台

1 経緯について

子どもたちが遊びながら体力づくりができるようにと思い、当時の校長先生(第25代校長 高橋 明 先生)が提案しました。また、もともとあった金小富士と同じくらいの学校のシンボルにするために、高くしました。

2 大きさ・費用について

高さは10mで、長さは17mです。費用は、当時の金額で約500~1,000万円かかったそうです。

3 当時の滑り台

すべり台ができた当時の低学年の児童は、すべり台が高くて、こわがってしまい、すべれなかったそうです。すべるところが真っ直ぐではないのは、スピードをゆるめるためだそうです。



金杉小学校の卒業生

金杉小学校の卒業生には、松伏町の名誉町民がお二人います。お二人の資料は、研修室他に掲示されておりますので、ぜひご覧ください。



金子丑之助 医学博士

解剖学の権威として日本医科大学、埼玉医科大学の名誉教授となりました。昭和52年、勲三等瑞宝章を受章されています。



後藤 純男 画伯

日本画家として芸術の進歩に貢献されました。平成18年旭日小綬章、28年恩賜賞、芸術院賞を受賞されています。